

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000
 E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp
 ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/ (~はカタキ=キボートの@の上の^をshiftで変換)
 携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケット共通)



月山病院アイチケット



インフルエンザ情報サービス

QRコード読み取り機能付カメラ携帯にて読み込んでいただければ、現在の診察状況やインフルエンザの感染状況について確認できます。(カメラを起動してメニューからバーコード読み込みを選択し撮影して下さい)



感染症の動向について
 新年にはいり感染症が多くなりはじめました。感染症から身を守るには感染症の動向を把握していただくことが重要です。今回は一月にはいつてからの感染症動向についてお話をさせていただきます。

インフルエンザ感染症について
 本年度のインフルエンザの流行は例年より一カ月(昨年と比べると二カ月)はやく十二月の下旬から始まりまし。お正月休みで流行は少し落ち着いたものの、新学期が来て一週間が経過したころから**急激に感染が拡大**しています。現時点で和歌山市で流行しているインフルエンザの型はほとんど**A型**ですが、感染後半となるこれからは**B型**もでてくるかも知れません。(噂になっている新型または鳥インフルエンザではありません)感染状況については、まず**学校、幼稚園および保育所の情報に気をつけていただくことが重要**です。その上で地域の情報はインターネットなどで検索下さい。(PCでは当方のホームページのリンクから、携帯電話からは右記のQRコードなどからアクセス下さい。)近所や学校で流行が確認できればうがいや手洗いを励行して下さい。高熱がでるようであれば医療機関を受診していただき検査を受けるようにしましょう。なおインフルエンザウイルスの潜伏期(インフルエンザの人に接触してから発症するまでの期間)は1-3日と非常に短く、また熱が下がってもすぐに感染力が衰えないため熱が下がって丸々2日間(登校(登園・登所)はできません。登校許可書は和歌山市の国公立では保護者による記入で結構ですが、私立では医師の署名が必要なお知らせ)があるので事前に確認下さい。

吐き下しについて
 吐き下し(ウイルス性胃腸炎)は例年十一月頃から流行するのですが、今年度は流行が遅く、一月にはいり多くみられています。原因ウイルスとしては、ロタウイルス、アデノウイルス、ノロウイルスがあります。現在はいづれもがみられているようです。ただウイルスの違いによって治療方法の違いはありません。また**インフルエンザウイルスにおいても初期には嘔吐などの胃腸症状が出現することがありますのでご注意ください**。(高熱38.5度5分以上、を伴う場合は可能性があります)吐き下しの場合、嘔吐が先行し数時間のちに嘔吐は下痢となつてきます。症状の持続は短い(半日程度で軽快)場合も多いのですが、長引く場合数週にわたり下痢の続く方もみられるようになってきました。ご注意ください。

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

あけましておめでとうございます
 年賀状ありがとうございました
 今年もよろしくお願いたします
 2月11日(建国記念日=土)は9-12時、16時-18時
 にて時間外対応いたします。

